



AY2019 FD セミナー 多様性って結局なに？ インクルーシブな場づくりから見える 社会の面白さ

概要：世の中で言われる「多様性」の本当の意味はなんだろう。言葉ではわかっても経験や体験がない限り、その実質や重要性はわかり得ないものも多い。デザイナーとして普段巡り会わない障害のある人やその支援者、そして社会的に見過ごされている立場にいる人々とクリエイターをつなげデザインやアートプロジェクトを実施するアートディレクターのライラ・カセムが事例をもとにお話します。

日時：2020年2月7日（金）12:45-13:45

場所：本部棟 206

後援：ジェンダー研究センター（CGS）

言語：英語

* 教職員対象のセミナーですが、どなたでもご参加いただけます。

講師プロフィール：

ライラ・カセム

デザイナー・アートディレクター

日本生まれ世界育ちのイギリス人。多人種、障害者など、様々なアイデンティティーを持つことから自身を「一人国連」と呼ぶ。デザイナーとして自らのスキルを社会福祉の現場での専門性と掛け合わせ、障害などを持つアーティストの社会参加と経済自立を促すための商品開発やデザインプログラム・ワークショップの企画・運営などを国内外で行っている。東京大学先端科学技術センターでは、「異才発掘プロジェクト ROCKET」にも関わっている。2019年4月よりTURNのプロジェクトデザイナーを務める。

問合せ：学修・教育センター
特別学修支援室

Email:snss-office@icu.ac.jp
TEL:0422-33-3352